

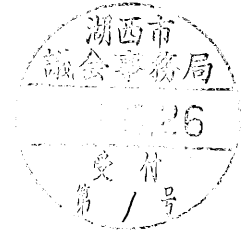
一 般 質 問 通 告 書

R5 年 5 月 26 日

前
午 9 時 45 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 5 年 5 月 26 日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	総合防災訓練 (9 月 3 日) について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	総合防災訓練（9月3日）について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="217 519 715 555">（質問しようとする背景や経緯）</p> <p data-bbox="197 573 1382 1144">9月3日予定の静岡県総合防災訓練について浜松市、湖西市を訓練会場とし開催される計画であります。湖西市は、主に避難所開設運営訓練を岡崎中学校で実施し、広域的な展開を想定した訓練と聞いています。しかし岡崎校区での訓練を行っているところではありますが、自主防災会による実際の避難所開設にあたっては明確な体制づくりに至っておらず、また自治会間どうしの連携も模索状態です。参加者においても意識差があり、予定される総合防災訓練がスムーズに行われるか不安であります。特に行政と自主防災会での訓練内容の連携を密に行い問題点の検証と的確な対応に迫られていると思います。総合防災訓練を通じて問題点が検証されるわけではありますが、今回の合同訓練をよりの確なものとするには計画と準備が必要と考え質問をいたします。</p> <p data-bbox="217 1216 427 1252">（質問の目的）</p> <p data-bbox="197 1270 1382 1357">総合防災訓練の計画、特に避難所開設にあたっての準備はどのように行うのかお聞きします。</p> <p data-bbox="217 1429 389 1464">（質問事項）</p> <ol data-bbox="197 1536 1347 2051" style="list-style-type: none"> 1. 避難所開設・運営訓練の実施計画は、どうであるか。 2. 指定避難所の資機材等の準備はどうか。 3. 行政と自主防災会との連携は、どのように計画されているか。 4. 指定避難所単位において、各自主防災会の合同協議が必要と考えるが、どうか。 5. 指定避難所における避難者の誘導から生活状態の把握はどうか。 	

6. 市民の共助への意識が基本であるが、地域の特性に合った市民一人一人の行動意識の育成は、どのように図っていくのか。

7. 市職員OBを防災協力者として登録制度はどうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 5 年 5 月 26 日

前
午 11 時 03 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 5 年 5 月 26 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 相曾桃子



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	保育の拡充について
2	保育の質について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	保育の拡充について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>第6次湖西市総合計画の中で、「子育てについては、核家族化や共働き世帯の増加などにより、保育を必要とする世帯は増加しています。また、子育ての悩みや不安を抱えている親の支援が必要とされています」と課題を述べ、「産前・産後のフォローや子育て支援、幼稚園、保育園、認定こども園等の教育・保育施策を拡充し、子育て世代の負担軽減を図るとともに安心して子育てができる環境の整備を推進します」と施策方針に掲げています。出生数は急速に減少しており、2013年度には年度493人(2014.3末)、2017年度382人(2018.3末)、2022年度は305人(2023.3末)と低値を更新し続けている現状があります。子どもの数は年々減少しているにも関わらず、入所待ち児童は解消されていません。R5年、3月に保育所入所の申し込みをしたところ「保育所入所保留通知書」が届き、入園希望月の初日において入園を希望される施設の入所枠に空きがないためと保留になった理由が記載されていました。どれだけの人数が入所待ちになっているのか、担当課へ確認したところ約29人存在しているとのことでした。入園できるまで、緊急一時預かり事業を案内されましたが、緊急一時預かりにも枠があり、正規入園児ではないため、原則行事等へも参加することができません。また、保育料は親の収入に関係なく、一律3歳時未満の子は1日1800円と決まっています。入園できた園児と入園できなかった園児の差が「入所枠に空きがないため」の理由では到底納得できる内容ではありません。2023年3月23日受付で、湖西市HPの【ふれあいポスト】隠れ待機児童について市内40代女性より「ママたちは子どもが保育園に入れず困っています」と検討していただきたい内容が掲載されています。保育園に入れないという状況を無くしてほしいとの要望でした。</p>	

(質問の目的)

3歳児未満の子どもが希望する園に入園することができる保育環境を整備してほしい。

(質問事項)

1. 湖西市における保育所の申込者数は前年と比べどのように推移しているか。
2. 湖西市における待機児童・入所待ち児童の現状と課題、その対応について市の考えを伺う。
3. 幼稚園は定員割れ、保育園は入所待ちといった現状があります。幼稚園・保育園・認定こども園それぞれの定員に対しての在園児とその状況に対して市の考えを伺う。
4. 既存教育・保育施設の民営化を進めるとのことですが、今後民営化や既存の園の閉園、既存の園の認定こども園化や保育所施設の開園等市の考えを伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	保育の質について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>出生数は年々減少している中、保育所に求められるニーズは多様化し、アレルギー児や発達障がいの子どもへの適切な支援、延長保育・一時預かり等保育士には高度な専門性が求められ、新型コロナウイルス感染症対策もあり、現場は多忙化していると存じます。こども家庭庁が全国で2022年に発生した園児への不適切保育の件数を初めて公表し、静岡県は「虐待」の数で全国ワースト2位でした。令和5年3月の定例会で「不適切保育の通報や相談窓口の設置状況など」について質問に対し、「厚生労働省によると不適切な保育の未然防止及び発生時の対応の手引きにおいて市は保育の実施主体として助言・指導を行う。保育に関わる通報・相談は市の幼児教育課及び静岡県こども未来課が窓口となり対応している」と答弁されていました。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>子どもたちが心身ともに満たされ、豊かに生きていくことを支える環境や経験を整備してほしい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市内の幼稚園・保育園・認定こども園において、不適切保育や虐待とされる問題はあるか。 2. 虐待や不適切行為について、園児や保護者または現場で働く職員等から相談があった場合、それぞれどのような初期対応をするべきか、定められているか。 3. 不適切保育や虐待に至る背景は様々であるが、職場の労働環境が要因の一つである。保育の質向上に対してどのような対策をし、課題としてとらえているか市の考えを伺いたい。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

5年 5月 26日
前
10時 5分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

5年 5月 26日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 竹内 祐子

質問方式 (○を付ける)		一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題	
1	食育の推進について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	食育の推進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>静岡県では、6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」「共食の日」としています。県内の市町では、食育月間の取り組みや月間以外でも健全な食生活を実践する取り組みがされています。</p> <p>当市では令和8年9月から給食センターで子どもの給食を作る予定です。そのようなこともふまえて子どもの給食の実態と課題を確認し、また市が進める食育推進計画との整合性も確認させていただきながら、市民の食への関心を高めていただきたいと思います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>「食は命の源、生きる上での基本」の食育を推進するため</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食育推進計画の進捗状況と課題を伺う。 2. 食生活改善推進委員養成講座の成果と課題を伺う。 3. 小・中学校の調理場の課題とその対応を伺う。 4. 幼・小・中学校の食育指導の状況を伺う。 5. 給食の1食当たりの費用と栄養価について食材の工夫を伺う。 6. 安全・安心でおいしい給食の提供を目指す給食センターの課題4点についての考えを伺う。(適温給食の提供、アレルギー対応、食育指導、地産地消) 7. 行政が、食育を市民活動として推進するための方策を伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和5年5月29日

前
午9時16分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和5年 5月 29日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 榑 浩幸 ㊟
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西市総合計画（職住近接）進捗について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市総合計画（職住近接）の進捗について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="229 521 727 560">（質問しようとする背景や経緯）</p> <p data-bbox="209 573 1374 725">2021 に制定された総合計画は3年目を迎えた。当該期間はコロナ禍で予定された事業計画の進捗はどうであったか、将来人口ビジョンを踏まえ「職住近接」の観点から2025年中間目標に向けた指針と方策を確認する。</p> <p data-bbox="229 775 440 813">（質問の目的）</p> <p data-bbox="245 826 1026 864">さらなる移住定住促進を図るための方策を共有する。</p> <p data-bbox="229 913 405 952">（質問事項）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="217 965 560 1003">1. 住もっか「こさい」 <p data-bbox="260 1016 1358 1115">新築住宅着工件数における持家、貸家の推移を踏まえ、転入転出者の状況をどのように考えているか伺う。</p> <li data-bbox="217 1164 708 1202">2. 市街化区域の未利用地の活用 <p data-bbox="277 1216 1342 1314">立地適正化計画を踏まえ未利用地の状況と今後計画される具体的な活用方法を伺う。</p> <li data-bbox="217 1364 512 1402">3. 空家の適正管理 <p data-bbox="277 1415 1378 1626">令和5年3月に「空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案」が閣議決定された空家等活用促進区域の指定、管理不全空家について湖西市のガイドラインなど今年度策定予定の湖西市空き家対策計画策定を踏まえ湖西市の考え方を伺う。</p> <li data-bbox="217 1675 507 1713">4. 空家の活用促進 <p data-bbox="277 1727 1378 1881">カーボンニュートラルの実現に向け、空家、中古住宅に対し住宅エコリフォーム事業を活用した湖西市独自で断熱リフォーム支援制度を構築してはどうか伺う。</p> 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

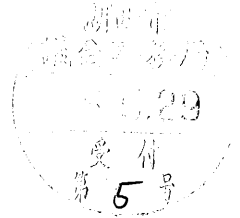
一 般 質 問 通 告 書

令和5年5月29日

前
午9時27分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和5年5月29日



湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 山口 裕教



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)		一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題	
1	木造住宅の耐震化の促進について	
2	湖西連峰ハイキングコースの現状と課題について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	木造住宅の耐震化の促進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>最近日本各地で大小多くの地震が発生しています。また、震度7以上の東海・南海トラフ地震が何時発生してもおかしくない状況だとも言われています。</p> <p>阪神大震災が発生した時、昭和56年6月の耐震規定改正後に建築された家では殆ど家屋の倒壊は無かったと言われており、湖西市においては、昭和56年5月以前に建てられた木造住宅に対して、耐震診断を始めとする補助事業を行っていることと思います。</p> <p>大規模地震による家屋倒壊等の被害を抑止・軽減するための方策の一つとして住宅の耐震化は重要であると考え、湖西市における木造住宅の耐震化の進捗状況を確認するものです。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市における木造住宅の耐震化の進捗状況を確認するとともに、大規模地震に備えた耐震化の促進を図るため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市における昭和56年5月以前に建築された家屋の世帯数を伺う。 2. 耐震補強に対する湖西市の補助制度の活用状況を伺う。 3. 木造住宅の耐震化の促進について、課題と方策を伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖西連峰ハイキングコースの現状と課題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>現在ゆる山登山ブームも有り、休日は勿論平日においても毎日多くの方が湖西連峰にゆる山登山ハイキングを目的に訪れています。多くの方が訪れるにつけハイカーのマナー違反やハイキングコースにおける安全面の向上、掲示物等のメンテナンスの必要性を痛感します。</p> <p>湖西連峰登山口に隣接した駐車場では、駐車スペース等の白線が消えてしまい車を整然と駐車しにくい状況となっていると共に、登山口の立て札や人形等の崩壊、ハイキングコース途中にある看板の汚れやベンチ等の崩壊、筐ユリ等の無断窃取等色々な不具合がハイカーから訴えられています。特に目に付くのがハイキングコースの至る所にある木の立ち枯れであり、何時倒れるかも判らないため、ハイカーの安全性にも著しく影響します。季節が良くなると近くのこども園の園児達が毎週、梅田峠まで楽しく登っていると共に、秋になると湖西市内の小・中学生が遠足等に訪れていますので、ハイカーの安全性向上に努めて行き、湖西市観光の向上に繋げて頂きたいと思い質問させていただきます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西連峰ハイキングコースの課題と対応策について確認致します。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ハイキングコースの登山道等の荒廃、危険個所などについて、現状と課題を伺う。 2. ハイキングコースの維持管理計画において、立ち枯れした木の切除計画はどの様になっているか。 3. 登山口隣接駐車場やコース内における掲示物等のメンテナンス頻度について伺う。 	